

※保護者の方もお読みください！

進路については冷静な判断を

- ・模擬考査の結果は真摯に受け止めるべきだが、一喜一憂している場合ではない。軽はずみな目標修正は慎むべし。
- ・点数や偏差値だけの分析は禁物、何ができるようになって、まだできないところはどこか、しっかりと自己分析するべし。

定期考査をあなごるな

- ・入試突破は定期考査を余裕で打破することから。
- ・主とする学習を見失ってはいないか。どの教材をバイブルとするのか。
- ・学習の切捨ては慎重に。選択の幅を狭めることで本当に成功に結びつくのかしっかり検証。

3 年生の文化祭はいつもと違うスパイスを楽しむような感じで

9/20 (土)

9:45 受付開始

16:00 プログラム終了

17:00 中間祭 (本校生のみ自由参加)

19:00 最終下校

9/21 (日)

8:45 受付開始

14:50 プログラム終了

<片付け>

17:00 閉会式 (本校のみ全員参加)

17:45 後夜祭 (本校生のみ自由参加)

19:00 最終下校

3 年生の文化祭企画

- 3-1 ポップコーンの販売
- 3-2 プリン、ゼリーなどの販売
- 3-3 アトラクション
- 3-4 ミルクせんべいの販売
- 3-5 フランクフルトの販売
- 3-6 やきそばの販売
- 3-7 わたがしの販売
- 3-8 駄菓子の販売
- 3-9 ワッフルの販売
- 3-10 ポップコーンの販売

9 月、10 月の学校行事など

9/19(金)3 限～ 文化祭準備

9/20 (土)、21 (日) 文化祭

9/22 (月) 代休

9/24 (水) 代休

10/3 (金)～9(木)10 月考査

10/10 (金) 秋期休業日 (授業はありません)

10/14 (火) 後期開始

センター試験は 1 月 17 日 (土)
18 日 (日)

あと 126 日

大学入試センター試験の志願票の学校への提出は 9 月 26 日 (金) です

9 月 12 日 (金) 4 限の HR で志願票の原本が挟み込まれた受験案内を配布して、いよいよ手続きに入ります。詳細は HR で配布するプリントなどに記載してありますので。保護者の方もご一読下さい。

センター試験の出願時に決めておかなければならないことは概ね以下のようなことです。

- 1 外国語、数学、国語、理科、地歴・公民 それぞれの受験の有無
- 2 地歴・公民、理科の受験科目数

地歴公民の受験パターン

- A 1 科目受験する
- B 2 科目受験する

理科の受験パターン

- A 基礎科目 2 科目を受験する
- B 発展科目 1 科目を受験する
- C 基礎科目 2 科目と発展科目 1 科目を受験する
- D 発展科目 2 科目を受験する

- 3 大学入試センター試験の成績通知の希望有無 (手数料 800 円が必要)

※成績通知は来年の 4 月 16 日以降に郵送されるため、各大学への出願には間に合いません。

以上のことは出願後の変更は認められません。特に出願する予定の大学が指定している科目について、今一度確認する必要があります。

* 志願票の記入については間違いは禁物です。下書き用の志願書に必要事項を間違いなく書けたかを担任がチェックした上で、志願書原本に記入するよう指導します。

* 志願票の学校提出は検定料の金融機関への払込も含めて 9 月 26 日 (金) です。早めの提出をお願いします。

いまさらながらですが「実力が伸びる学習法」(旺文社 HP より)

○合格者の約 8 割が“基本”の重要性を指摘

- ▶ 基本をおろそかにしては、いくら問題を解いてもムダ。
- ▶ 公式などは丸暗記せず、自分の言葉で説明できるようにする。
- ▶ やみくもに数をこなさず、同じ問題を繰り返すほうが効果的。
- ▶ 模試などで弱点をあぶり出して補強することを繰り返す

○覚え方を工夫して知識を確実に定着させる

- ▶ 単語集 1 冊に対しノート 5 冊くらいを使ってひたすら書いた。
- ▶ 英語や歴史など 1 回やった問題を音読するとよく覚えられた。
- ▶ 覚えただけの知識はすぐに忘れる。とにかく反復が大切。

○模試の受験後はじっくり復習して弱点を克服する

- ▶ 最低でも間違った問題は復習し、なぜ間違ったか解明すべき。
- ▶ 受験後に理解度を確認し、甘い部分は類題を繰り返して復習。